

:Company Name

サンデン交通株式会社

:Personal Data



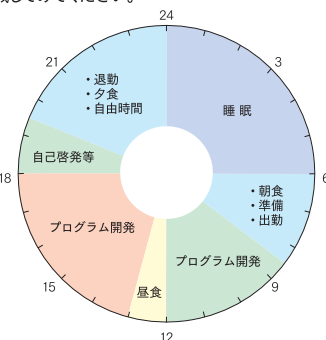
システム開発で社内の円滑な業務をサポート

うれしかったこと

私が作ったプログラムによってユーザーの想定通りの結果が出た時は嬉しいです。プログラムが複雑になるほど完成度の達成感は大きいですが、単純なプログラムでも「ユーザーが結果に納得する」ことに貢献できるうれしさは変わりません。

学生の皆さんへメッセージ

自分の得意分野を伸ばしつつ、様々な分野の知識をバランスよく得ることを心掛けてみてください。一見無関係なことが、自分の成長のきっかけになることもあります。そのために、学生時代にできることはどんどん挑戦してみてください。



:Profile

村井 渡さん(32歳)

経理部システム開発チーム 事務主任
山口県下関市出身
山口大学大学院 理工学研究科修了

:Company Profile



サンデン交通株式会社

当社の魅力は、自動車業・航空代理業・土地建物業・保険代理店業の4つの柱と関係会社18社を持ち、サンデン交通グループとして地域に密着した幅広い事業展開をしています。

- 事業内容 / 自動車業、航空代理業、土地建物業、保険代理店業
- 設立 / 大正13年9月27日
- 本社所在地 / 下関市羽山町3番3号
- 代表者 / 河内 秀夫
- 資本金 / 4億4,900万円
- 売上高 / 34億9,300万円
- 従業員数 / 500名
- 事業所 / 下関、宇部、山口、長門、岩国 (平成28年3月末現在)

お問い合わせ先

担当/総務部 労務・厚生チーム 福本 芳博
TEL 083-231-2640
E-mail FUKUMOTO-Y@ssan.co.jp
<http://www.sandenkotsu.co.jp/>

Interview

地域に密着、地域に貢献できる会社

自動車業をはじめ、航空代理業や土地建物業、保険代理店業など、幅広い事業を展開しているサンデン交通株式会社。航空代理業では、山口宇部空港や岩国錦帯橋空港で搭乗手続や手荷物・貨物の搭降載などの業務を行っている。

観光や広告、温泉やタクシーなど関係会社が地元で様々な事業を行っており、地域に密着している会社だ。「一般のお客さんに触れる機会も多いですね。海峡ウォークや馬関まつりなど地域で開催されるイベントにも参加でき、地域に貢献できる会社です。」と村井さんは話してくれた。



誰が使っても同じ結果になるプログラムを

村井さんは、経理部システム開発チームで、社内システムの開発、メンテナンスを行っている。プログラムは「物」として目に見えるものではないが、「自分が作ったプログラムが動いたときや、日々動いていることに感動している」と笑顔で語ってくれた。

日々の業務で大切にしていることは、『使う人のことを考えてプログラムを作る』ということ。自分が使えればよいというものではない。ユーザーの立場で考え、「社内で使うすべての人が、同じ結果を出せるプログラムを作りたい。ミスゼロにしたい。」と強く語ってくれた。

株式会社三友



絶やさぬ笑顔と振りまく 元気で、周りを幸せに

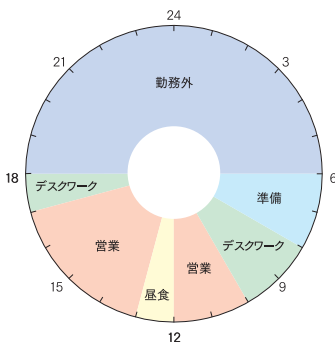
仕事のモットー

日々の業務の中で「絶やさぬ笑顔」「振りまく元気」を心掛けています。そこからお客様に信頼していただけるよう、多くの知識をつけていき、頼られる営業マンになるよう努力をしています。

学生の皆さんへメッセージ

とにかく楽しんでください！自分が楽しいと感じられること、興味のあることに、どんどん挑戦してください。そうすれば、新たな自分を知ることができるんじゃないかなと思います。

何事にもチャレンジが大切だと思います。楽しむことを頑張ってください。



:Profile

河村 拓哉さん(24歳)

建材事業部
山口県岩国市出身
広島修道大学 法学部卒



株式会社三友

創業70年を迎える総合商社兼専門建設業である我が社は、4つの営業部門からなる多角経営と高い財務体質としての無借金経営で、地域と社員の幸せを追求します。

■ 事業内容 / 土木建築資材、LPガス他販売
関連工事、ソフト開発販売
ドコモショップ運営

■ 設立 / 昭和22年12月

■ 本社所在地 / 山口県防府市駅南町9番43号

■ 代表者 / 藤元 正邦

■ 資本金 / 2,100万円

■ 売上高 / 120億円(平成27年度)

■ 従業員数 / 267名(うちパート7名)

■ 事業所 /

山口県内(岩国、柳井、光、下松、山口、萩、宇部、下関) 広島、東京

お問い合わせ先

担当 / 総務課 山根

TEL 0835-22-2160

E-mail sanyu@san-yu.co.jp

http://www.san-yu.co.jp



地元貢献する仕事

土木建設工事、それに関する建設資材の提供、また、ニーズに合った情報の提供、設計・販売などを行っている三友。生活に密接する道路やダム工事もしている。

建材事業部で営業を担当する河村さんは、自分の携わった仕事の写真は毎回撮っている。上司に過去の仕事の写真を見せてもらってから始めたといい、いつか見返したときに自分の自信につながり、取り扱った事例として振り返りや今後の参考に使えるという。「形に残るものだから、見て、写真を撮って、地元のために働いているという実感を得ることができる」と語ってくれた。

悔しさを糧に

入社して初めて土木業界に入った河村さん。知らないことも多く、土木業界の単語や基礎がわからず、悔しい思いをした。今の苦労は将来の糧、後悔のない仕事をしたいと話し、現在は営業と勉強を平行して行っている。

営業と勉強の平行は大変だが、チームでの仕事のため楽しくできることや、社内の方が優しく支えられている部分が強いの。今は絶やさぬ笑顔と振りまく元気で仕事に励んでいるが、いつかお客様からも社内からも、知識があるから、自分に任せたら何とかかなと思ってもらえるような、頼りになる人になりたい」と語ってくれた。

Yamaguchi Genki Company Report 2017

:Company Name

三和興産株式会社

:Personal Data



Hiromi Furuya

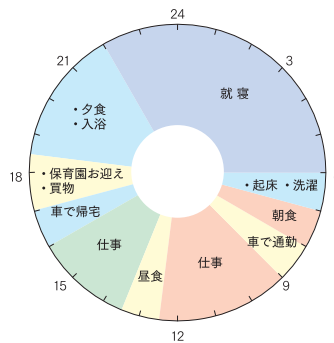
寄り添う接客で、お客様の「来てよかった」を目指す

仕事のモットー

お客様に「フジグラン宇部のドコモショップへ来てよかった」と言って頂けるように、お客様に寄り添った接客を目指しています。

うれしかったこと

故障やスマートフォン特有のトラブルで困ってご来店された方へ改善方法のご提案をし、「ここへ来て良かった」と言われた時、うれしくなります。



:Profile

古屋 容美さん(40歳)

ドコモショップフジグラン宇部店 教育担当
山口県宇部市出身
山口芸術短期大学 幼児教育科卒

:Company Profile



三和興産株式会社

オフィス内の通信システムのご提案・施工・保守をトータルでご提供できる山口県では有数の会社です。また、ドコモショップ運営代理店として、中国地区でトップクラスの実績を誇ります。

- 事業内容 / オフィス向け通信システムの提案・施工・保守
ドコモショップの運営
- 設立 / 昭和58年10月
- 本社所在地 / 宇部市文京町2番17号
- 代表者 / 宮本 真嗣
- 資本金 / 1,000万円
- 売上高 / 30億円(グループ120億)
- 従業員数 / 100名(うちパート5名)
- 事業所 / 宇部営業所、広島営業所
ドコモショップフジグラン宇部店
おのだサンパーク店、下関武久店

お問い合わせ先

担当/専務取締役 宗本 恭子
TEL 0836-33-5858
E-mail munemoto@sanwa-tc.jp
http://www.sanwa-tc.jp

Interview



『ありがとう』の言葉をやりがいに

幅広く情報通信事業を手掛ける三和興産株式会社。古屋さんはドコモショップの店頭で窓口業務を担当している。窓口を訪れるのは、商品を求めるお客様だけではない。中でも多いのはスマートフォンなどのトラブルから相談に訪れるお客様だ。

「お客様のトラブルが改善され、『ありがとう』という言葉をいただいた時にやりがいを感ずる」と古屋さんは話してくれた。目まぐるしいスピードで新商品の発売や新しいサービスが提供される携帯業界では、商品知識の勉強も大変に違いない。明るく笑顔でお客様に対応する古屋さんからは、知識に裏付けされた自信を感じた。

じっくり頑張ると、見えてくるものがある

これから就職を控えた学生へのメッセージを伺うと、古屋さんはこう語ってくれた。「仕事は1年間でいいから、じっくりと頑張ってみるべきだと思います。上手くいく時と上手くいかない時の波があるので、短い間では何も見えてこないから。せっかく就職した会社を数ヶ月で辞めてしまう方もいますが、何かの縁があって入った会社だから、もう少し頑張ってみてもよいと思います。」

上手くいかない時をどう乗り切るかが大切、とも教えてくれた古屋さん。その言葉の一つ一つから、真摯に仕事へ向き合う姿勢を感じることができた。

:Company Name

株式会社シーパーツ

:Personal Data



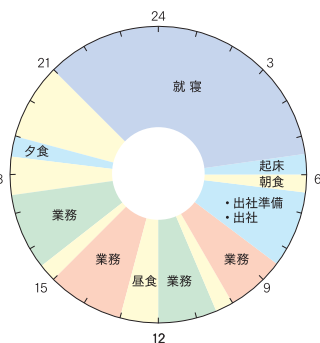
効率アップを目指し、常に試行錯誤を続ける

仕事のモットー

効率の良い仕事をする事です。そのために、どのような作業をすればよいか試行錯誤しながら仕事をしています。そして、将来、「シーパーツといえば平山さん!」と言われてもらえるような人になりたいです。

うれしかったこと

コンテナ作業をする上で、積み残しがないようにボリュームを計算し、コンテナの中にすべての商品を詰め込んだ時です。効率よく作業ができたため、達成感があります。そのため、嬉しかったのと同時に、今後のモチベーションにも繋がります。



:Profile

平山 敬吾さん(32歳)

海外部 営業課 主任
山口県美祢市出身
山口県立山口農業高校 土木科卒

:Company Profile



株式会社シーパーツ

自動車のリサイクルをしている会社です。買い取りした車両の適正処理をし、その車の情報を海外の取引会社へ発信しオーダーを受けた部品を輸出します。また国内で需要のある部品に関してはコンピューター登録し、インターネット販売をしています。一般の方への直接販売もしています。

■ 事業内容 / 自動車中古部品(リユース部品)、産業用ロボットの販売、海外輸出、全自動品質管理機能付タイヤ脱着ロボットの製造販売、コンピューター総合生産のためのソフト開発販売

- 設立 / 昭和30年3月
- 本社所在地 / 岩国市周東町下久原1811-1
- 代表者 / 吉川 日生
- 資本金 / 1,000万円
- 売上高 / 14億1,800万円
- 従業員数 / 85名
- 事業所 / 本社(岩国市)、岩国工場、山口工場

お問い合わせ先

担当 / 岡本
TEL 08396-5-0482
E-mail okamoto@seaparts.jp
http://www.seaparts.jp

:Interview



「やってみたい!」という気持ちが大切

シーパーツは自動車のリサイクルを始め、買取した車を適正に処理し、その情報を海外の取引会社へ発信をし、オーダーを受けた部品を輸出している。また、国内で需要のある部品はインターネット販売するなど、「海を越えて自社製品を届ける」という社名に込められた想いを、若い力を中心に実現している。

「純粋に、この会社で働きたい!楽しそう!」と思って入社したと言う平山さん。現在は、入庫車のチェックやバイヤーとのやり取りを担当する。業務を通して縁のなかった英語でのやりとりや、車に関する知識が増え、自分自身が成長できたと実感している。



固定概念に捉われない

時代の流れと共に、もっと効率よく作業をするために、若い力をどんどん取り入れているシーパーツ。ソフトの開発に力を入れることによって、更なる発展や、バイヤーや顧客とのやり取りが容易になる。

そして、同社は地域ごとの様々な行政事業に登録をしている。それは、「企業として、社会貢献のため」だという。国内外を問わない事業展開や人との交流によって、この会社はどんどん大きくなっていくと強く感じ、山口にこんな会社があることを知ることができた。

:Company Name

JRCS株式会社

:Personal Data



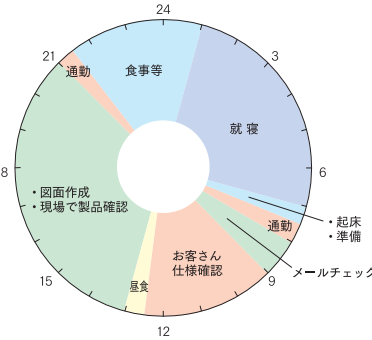
お客様の高い要望に 応えられる設計を目指す

仕事のモットー

設計等部署は、お客様・自社の現場の方まで、多くの関係者と一緒に仕事をします。お客様の要望を漏れなく掴み応えられるよう、また社内他部署の改善を取り入れ、効率上がるよう、日々意識しながら働いています。責任はありますが、やりがいのある仕事です。

うれしかったこと

先日、自身が担当した盤が搭載された船の進水式に参加しました。お客様の要求レベルが高く、苦戦することも多々ありますが、無事に担当製品が大きな船の動力源となり、今後運航されることを思うと大変うれしく思いました。



:Profile

山崎 智文さん(28歳)

システム設計配電チーム
山口県下関市出身
工業大学 建築学科卒

:Company Profile



JRCS株式会社

当社が製造する配電盤・監視盤は、船の心臓と頭脳にあたる大事な設備です。当社の製品は、世界中で運行中の船舶に搭載されています。船舶の安全運航を支えています。

- 事業内容 / 船舶用配電盤・船舶監視制御システム 電気・電子応用機器の製造販売
- 設立 / 昭和23年8月
- 本社所在地 / 下関市東大和町1-2-14
- 代表者 / 近藤 高一郎
- 資本金 / 2,000万円
- 売上高 / 78億円(2015年8月期)
- 従業員数 / 440名(うちパート60名)
- 事業所 / 東京本社(東京都港区)、豊浦製作所(下関市豊浦町)

お問い合わせ先

担当/総務企画チーム 安田 光晶
TEL 083-261-0200
E-mail yasuda@jrco.jp
<http://www.jrco.jp/ja/>

Interview



真意を汲んで、新しい提案を

船舶業界で動力システム・制御システムの設計・開発・製造から整備まで行うJRCS。システム設計を担当する山崎さんは、大学では建築を学んでいたそう。建築とシステム設計、一見やることは違うように見えるが、「目的や条件など、相手のことを考え設計する」ということは通じるものがあり、今の仕事に繋がっている。

仕事の中では難しいことを求められる時もある。「自分だけの理解でなく、要望を細かく掴んでそれに応えていくことが重要。真意を聞いて新しい提案をすることで、納得してもらえる。」と話してくれた。

日々チャレンジし、課題を見つけて、成長していく

JRCSにはジョブローテーションがあり、チャレンジできる仕組みがある。入社時は、機構設計をしていたが、今はシステム設計をしている山崎さん。「日々チャレンジして問題を見つけ、計画を立て、実践していきたい」と意欲的に取り組む。

また、お客様は海外の方も多く、技術力に加え、コミュニケーション能力も重要だ。10年後のビジョンについて、「日々課題を見つけながらそれをこなしていくことができれば、必然と今の自分より成長できる。そうして、技術力とコミュニケーション能力をアップさせたい。」と語ってくれた。

:Company Name

下関グランドホテル株式会社

:Personal Data



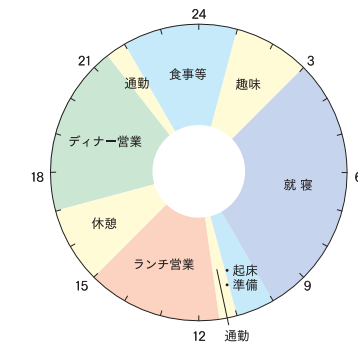
また、お越し頂けるようなおもてなしを提供する

仕事のモットー

言葉遣いや身だしなみは常に整え、決して失礼のないように、美しい振る舞いをするように気をつけています。お客様の好みや前回ご来館していただいた日などをしっかりと記憶して、安心感や信頼を築き、もう一度ご来館していただけるようなおもてなしを提供しております。

うれしかったこと

常連のお客様に顔や名前を覚えていただき、自分のサービスをもう一度受けたいと言って来ていただいたことです。仕事終わりによく飲みに行ったりとアットホームな職場であることもうれしく感じています。



:Profile

倉井 佑季さん(22歳)

料飲部 レストラン
山口県下関市出身
下関市立下関商業高校 情報処理科卒

:Company Profile



下関グランドホテル株式会社

関門海峡が一望できる創業45年のシティホテルです。今だけ、ここだけ、あなただけのおもてなしをお客様一人一人にお届けします。

- 事業内容 / 宿泊業及びレストランなどの飲食業
- 設立 / 昭和44年11月
- 本社所在地 / 下関市南部町31-2
- 代表者 / 入谷 珠代
- 資本金 / 4億5,000万円
- 売上高 / 5億5,300万円
- 従業員数 / 82名(うちパート28名)
- 事業所 / 本社

お問い合わせ先

担当 / 総務部総務課長 植杉 祐哉
TEL 083-231-5000
E-mail uesugi@kankokikisen.co.jp
<https://www.sgh.co.jp>

:Interview



優雅でアットホームな食事の空間

下関グランドホテルのメインレストラン、フランス料理の「ブルーフォンセ」と日本料理の「花瀬」にて料理の配膳や片付け、接客業務を行う倉井さん。下関の海の幸や山の幸を贅沢に使った料理と眼下に広がる海峡を眺めながら、常連客はもちろん、初めての利用の際にもくつろぎと静かで落ち着いた食事を演出する。館内への宿泊客のみならず、飲食店のみ利用するお客様にも丁寧なサービスとおもてなしを提供している。

お客様の細かい情報も、全て記憶する

次にお客様とお会いした際に、「お久しぶりですね」って声をかけられるようなおもてなしを目指している倉井さん。常に美しい姿勢と言葉使いを崩すことなく、笑顔で話す姿は仕事に対する自信とプライドを感じさせる。リピーターの宿泊客に顔を覚えてもらい、新規の方にもまた来てもらえるようなおもてなしを提供することを心がけ、一人一人の好きな食べ物や嫌いな食べ物、食後にはコーヒーか紅茶などの細かい情報もすべて記憶しているそう。

人と直接関わることを仕事にしていることへの慎重さや、積んできた経験を糧としたきめ細やかなサービスを自分だけでなく周囲とも共有することを欠かさないその姿は、まさに先輩、上司の鏡だと感じた。

:Company Name

新光産業株式会社

:Personal Data



Takamasa Iwasaki

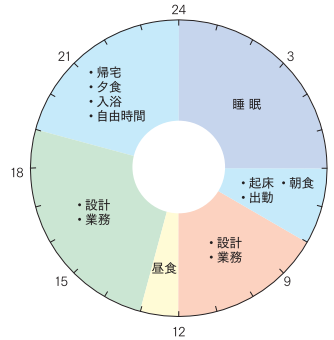
真剣に取り組めば 必ず誰かが見てくれる

仕事のモットー

ありきたりな言葉ですが、何事にも一生懸命取り組むことです。なかなか思うようにうまく進まない事がありますが、熱意をもって取り組めば相手にも伝わり、きっと良い結果に結び付くと思って仕事に取り組んでいます。

学生の皆さんへメッセージ

自分が就職して一番感じたことは、学生時代にもっと真剣に勉強しておけば良かったということです。知識の不足を痛感しました。なかなか学生生活ではテストだけの勉強になりがちですが、将来の自分のため一生懸命知識を身に付け、遊ぶ時はしっかり遊んでください。



:Profile

岩崎 敬正さん(32歳)

建設事業部 建築部設計グループ
山口県山口市出身
山口大学 工学部 感性デザイン工学科卒

:Company Profile



新光産業株式会社

弊社では、建築・土木の設計施工、機械装置・鋼構造物の設計製作振付そしてコンピュータシステム開発までその確かな技術力は県内外のお客様に大変好評を博しております。

- 事業内容 / 土木、建築、鋼構造物、化学機械等、基礎鉄筋ユニット、システム開発
- 設立 / 昭和39年2月(創業 昭和10年10月)
- 本社所在地 / 宇部市厚南中央二丁目1番14号
- 代表者 / 古谷 博司
- 資本金 / 3億円
- 売上高 / 100億円
- 従業員数 / 330名
- 事業所 / 建設事業部、鉄構事業部、機械事業部

お問い合わせ先

担当 / 総務本部 総務部 村長 剛
TEL 0836-45-1111
E-mail muraosa-t@ube-shinko.co.jp
<http://www.ube-shinko.co.jp/>

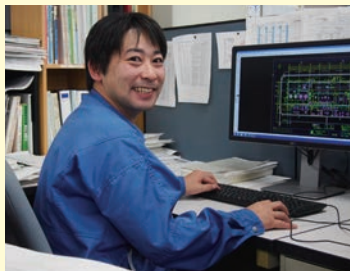
Interview



100%の誠意と熱意でニーズに応える

山口県立大学や山口宇部空港、湯田自動車学校を見かけたり、利用したことがある人はいるだろうか。これらの建築物は、全て新光産業が手掛けている。山口を中心に建設や土木、鉄構など、7つの幅広い部門で地域を支えている。

ここで働く岩崎さんは、建設事業部で設計を担当している。お客様の多様なニーズに応えるためにも、自分のやれることは誠意と熱意を持って一生懸命取り組むと決めているそうだ。「必ずどこかで自分の頑張りを認めてくれる人はいるので、真剣に取り組めば間違った方向にはいかない」と話す岩崎さんの笑顔はとても輝いていた。



お客様の「思い」を形に

「言われたものを設計するのではなく、思っているものを設計する。そうでなければお客様の本当の満足は得られない」と岩崎さんは語る。建物の設計から完成までは、約1年。その間、岩崎さんは設計を担当するだけでなく、お客様の思いを現場につなぐパイプ役にもなる。お客様と現場、両者のコミュニケーションを絶やさないことで、互いのミスマッチを無くすよう心掛けているそうだ。

最後に10年後の目標を聞くと、「隣にいる上司のように、自分で判断して行動できる責任者になりたい」とはにかみながら話してくれた。想いのバトンをつなげるため、岩崎さんは日々向上心を持って仕事に励んでいる。

:Company Name

太華工業株式会社

:Personal Data



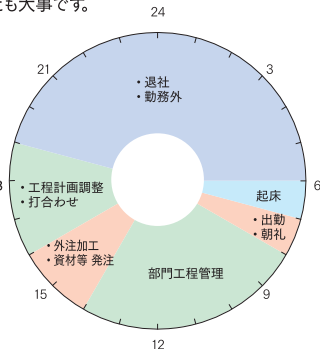
挨拶は、良い人間関係を築くための第一歩

仕事のモットー

企業には必ず目的があります。自社の企業理念やミッション・ビジョンをきちんと理解し、「それを実現するために、自分はこのような仕事をしている」という自分の意思をしっかりと持つことを心がけています。数ある同業社から、お客様が弊社を選んで下さった期待と信頼に応えることが自社の存在理由であり、使命だと思っています。

学生へのメッセージ

社会では、挨拶はより一層大切なものになります。「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」「お願いします」と素直に言うことが良い人間関係を築く第一歩です。良い人間関係があれば、ミスしても周りがカバーしてくれるので、小さな失敗は成長につながります。その結果、任された仕事への誇りと達成感が得られると思います。仕事は決して一人の力だけでは進みません。協調性を大事にすることも大事です。

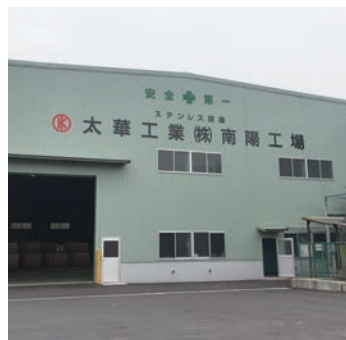


:Profile

宮川 和幸さん(38歳)

意匠鋼板部
山口県山陽小野田市出身
山口県立美祿工業高校電気科卒

:Company Profile



太華工業株式会社

ステンレス建材研磨製品については、国内トップシェアを誇っています。

社長以下、エネルギーな集団です。

- 事業内容 / ステンレス鋼板を主体とした鏡面・意匠研磨及び切板加工・販売
- 設立 / 昭和32年8月
- 本社所在地 / 周南市弥生町2丁目18番地
- 代表者 / 中川 宣夫
- 資本金 / 9,000万円
- 売上高 / 56億1,800万円 (2015年12月期)
- 従業員数 / 149名 (うちパート3名)
- 事業所 / 意匠鋼板部(南陽工場) / 周南市
ステンレス部(下松工場) / 下松市
構内業務部 / 周南市
東京営業所・大阪営業所

お問い合わせ先

担当 / 総務部総務課 藤井 英樹
TEL 0834-32-5581
E-mail h-fujii@taika.co.jp
http://www.taika.co.jp

:Interview



計画が「形」になることが喜び

太華工業は研磨加工を施したステンレス板の製造・販売を行っている。ステンレスを扱い約60年になる経験に裏付けられた確かな技術、提供できる素材の多さ、お客様のニーズにとことん付き合うことを大切に考え行動する社員が大きな強み。

宮川さんは研磨加工製品の生産計画を作り、作業全体を総括する業務を担当。計画を考える際には「コストを抑え、無駄なく、早く作るにはどうすればよいか」いつも気を配っているという。「営業が頂いてきたオーダーがすべて自分の元へ集まる。責任もあるが、自らの計画で製品が出来上がる、その繰り返しが嬉しいです」とやりがいを語ってくれた。

仕事は一人だけでは進まない

「仕事は一人だけでは進まない、協調性を大事にすることは重要だと思います」新人時代、周囲に相談せずに自己判断で進めたために製造ミスをしてしまったことがあるという。「良い人間関係を作っておけば、小さな疑問も相談しやすく仕事が円滑になります。それにもミスをしてしまっても周りがカバーしてくれる。そうすることで良い製品ができ結果として仕事への誇りや達成感が得られると思います。」と教えてくれた。

そんな宮川さんは今後、自分より若い方とチームで新商品・研磨の開発をしたいという。「いま所属している部署では一番年下なので、若い方と仕事してみたいですね」仲間との関係を大切にしながら会社を盛り上げていきたいと語ってくれた。

大晃機械工業株式会社



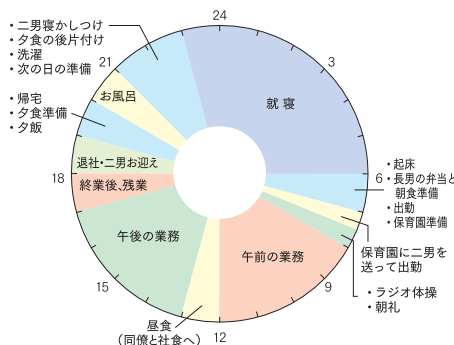
山口から世界に羽ばたく グローバルカンパニー

仕事のモットー

総務・人事部の業務は他部門からの依頼が多いので、できるだけ早急に対応することを心掛けています。不可能に思えることも、「どうしたらできるか」を考えます。対応に誠意を込めることで信頼関係が生まれます。また、組織の活性化には人とのコミュニケーションが重要です。お客様や社員には笑顔で接すること、元気な挨拶をすることを心掛けています。

学生みなさんにメッセージ

山口県にポンプで世界へ羽ばたくグローバル企業があること、そして他にも山口県にはオンリーワン企業が数多くあることを知ってください。そして、皆さんが就活を迎えた時は、まず自分自身を見つめ、自分を最も輝かせる働き方、そして働く場所を見つけてください。



:Profile

藤本 悦子さん (46歳)

総務・人事部 総務・人事G チームリーダー
山口県光市出身
市立尾道短期大学 経済学科卒 (現:尾道市立大学)



大晃機械工業株式会社

地元田布施町の企業誘致第1号として1956年設立、本年60周年を迎えました。出荷台数世界1位のポンプメーカーとして世界中のあらゆる業界へ製品を提供しています。

■ 事業内容 / 各種ポンプ・ブロウ・真空ポンプ・環境機器等の設計・制作・販売

■ 設立 / 昭和31年4月6日

■ 本社所在地 / 熊本郡田布施町大字下田布施209-1

■ 代表者 / 村竹 晃一

■ 資本金 / 1億円 (2016年増資)

■ 売上高 / 163億円 (2016年3月期)

■ 従業員数 / 389名 (うちパート5名)

■ 事業所 / 本社/山口県熊本郡田布施町
拠点/山口・東京支店・大阪支店・東京サービスセンター
海外拠点/上海駐在事務所
国内工場/本社工場、第2工場、米出工場 (山口県)
海外子会社/中国6拠点、台湾・韓国・オランダに各1拠点

お問い合わせ先

担当 / 総務・人事部 村竹 敏行、藤本 悦子
TEL 0820-52-3111
E-mail saiyou@taiko-kk.com
http://www.taiko-kk.com

Interview



学生と触れ合える機会を大切に

各種ポンプ・環境機器などを設計・製作・販売している大晃機械工業株式会社。そこで働く藤本さんは、総務・人事部のチームリーダーとして、社員が働きやすいような環境づくりを整える傍ら、採用活動にも力を注いでいる。

そんな藤本さんがやりがいを感じる瞬間は、企業説明会に訪れた学生が、内定をもらい入社が決まったとき。藤本さんは、親と同じくらいの気持ちで喜んでいるようだ。「学生さんと会える機会を大切にしていきたい」とあたたかく微笑んで、私たちに話してくれた。

今より女性が輝ける職場を目指して

大晃機械工業の魅力の一つは、子育てに理解があることだ。その意識を作り出したのは、社内ではじめて産休・育休を利用した藤本さん。そんな藤本さんの目標は、会社を今よりもっと女性が輝ける職場にすることだ。「アベノミクス3本の矢の1つ「成長戦略」の中には「女性の輝く日本」とありますが、残念ながら日本は先進国の中で女性管理職の比率はワースト2位です。これを打開するには「女性の意識」改革が不可欠。大切なことは「最初から諦めない」こと、そして「覚悟」。まずは、自分のライフプランの中で1年後、5年後、10年後の今後のあるべき姿を目標として持ち、時間はかかるが、自分がロールモデルとして女性に意識改革ができるよう頑張っていく」と、藤本さんは熱意を語った。

:Company Name

トヨタL&F山口株式会社

:Personal Data



Hidetoshi Yamanaoka

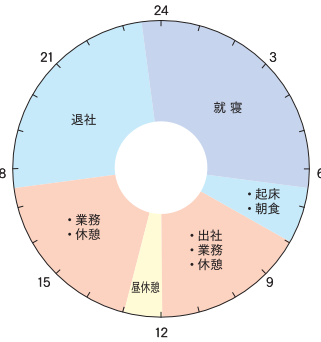
頼りになる ベストパートナーに

仕事のモットー

その人(後輩、新人)が将来恥をかかない様に、その人のためを思って、嫌われることを恐れず、しかる事です。怒る(一時的な感情)のではなく、思いやってしかる事が大切だと思います。

学生の皆さんへメッセージ

学生のうちにいろいろなことにチャレンジすることが社会人になってとても生きてくるといいます。それと、就職活動に当たっては、実際に企業(現場)に何度も出向いてみてください。ホームページでは見えないことが、たくさん見えてくるはずですよ。



:Profile

山中 秀俊さん(37歳)

サービス部
山口県防府市出身
松山大学法学部法学科卒

:Company Profile



トヨタL&F山口株式会社

フォークリフト・物流システム県内販売シェア60%を目標にし、トヨタブランドの下、何かあったときにまず相談したくなる、頼りになるベストパートナーになることを理念としています。

- 事業内容 / 産業車両・物流システム等の販売並びにメンテナンス
- 設立 / 昭和53年4月
- 本社所在地 / 防府市大字植松492番地
- 代表者 / 西本 威司
- 資本金 / 6,000万円
- 売上高 / 14億9,000万円 (H28.3)
- 従業員数 / 44名(うちパート3名)
- 事業所 / 岩国、下松、防府、宇部、下関

お問い合わせ先

担当/車両部 末永 三郎
TEL 0835-38-3111
E-mail gyoumu@lf-yamaguchi.jp
<http://www.toyota-lf.com/dealers/yamaguchi/>

:Interview



育ててきた後輩たちの活躍が、何よりの喜び

会社ではサービス部に勤め、主に新入社員の教育や技術的なサポートをされているという山中さん。「嫌われることを恐れず、相手が何年後に恥をかかないように叱っている」と話す。一時的な感情で「怒る」のではなく、相手を思いやって叱ることをモットーにし、いかに相手にやる気を起こさせるかを課題に教育をされているという。

そんな山中さんにとって、教育した教え子たちが後に各店舗に配属され、「あの子、頑張っているよ」「活躍しているよ」と、人づてに耳にすることであり、それが何よりも嬉しいことだ、と笑顔で話してくれた。

「コミュニケーションの重要性と、全体を見て動く力」

社会に出ると、コミュニケーションはどの場面でも重要になってくるという。「機械が相手の仕事でも、そこにいる同僚、上司、後輩、そしてお客様、密にコミュニケーションを取ることが大切」と、山中さん。「挨拶をする、くすぐる、喋る、何でも良いからコミュニケーションのきっかけを作る。難しく考えることはない。」というアドバイスをいただいた。

取材の中で、10年後のビジョンとしてはご自分のことではなく、教え子や、後輩、会社全体のことを挙げられ、これが全体を見て動く力なのかもしれない、と感じた。

:Company Name

株式会社菜の花

:Personal Data



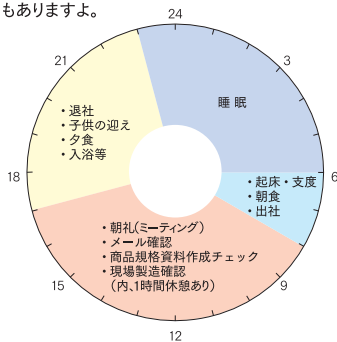
変化に対して素早く 正確に対応する

仕事のモットー

変化に対して素早く正確に対応すること。セブン-イレブンでは毎週新商品が店頭に並び仕組みの変化も早いです。それにしっかりと対応し、自工場全体に正しい情報を素早く伝達することが何よりも大切だと思っています。そのためには、情報の確認と何重にも及ぶチェックが欠かせません。

学生の皆さんへメッセージ

就活の時期になっても夢ややりたい事が具体的になく、とりえず大学で学んだことを生かせればと食品会社を探していました。まだまだ就職が厳しい時代でしたので、この会社に採用して頂いた私はラッキーだと思います。私の場合、働き始めてからこの会社が好きになりました。何でもやってみないとわからないです。入社してみても分かりますよ。



:Profile

藤田 明子さん(34歳)

商品部 商品管理課 係長
長崎県五島市出身
水産大学校食品化学科卒

:Company Profile



株式会社菜の花

おにぎり、お弁当、寿司、惣菜を製造しています。私たちは「心のこもった商品を作り、お客様に喜んでいただくことを通して地域社会に貢献し、併せて全社員の物心両面の幸福を実現する」ことを目指しています。

- 事業内容 / セブン-イレブンで販売するおにぎり、お弁当、寿司、惣菜の製造
- 設立 / 平成2年9月
- 本社所在地 / 山口市秋穂東7576番地
- 代表者 / 代表取締役会長 宮本 修
代表取締役社長 宮本 久和
- 資本金 / 1億円
- 売上高 / 41億6,200万円
- 従業員数 / 333名(うちパート268名)
- 事業所 / 本社工場

お問い合わせ先

担当/管理部 亀山 忍
TEL 083-984-3363
E-mail s-kameyama@nanohana21.com
http://www.nanohana21.com

Interview



自工場全体に正しい情報を素早く伝達

大手コンビニのおにぎり、お弁当などを製造している株式会社菜の花。その現場は髪の毛一本も入れないという徹底された清潔感のある食品製造会社だ。

毎週新商品が店頭に並ぶため素早く正確に対応することが求められる現場だ。藤田さんは企画の案から実際にテストを行い具材や料理ポイントを各部署に説明、指示をする重要な役だ。伝達するからこそ情報の確認と何重にも及ぶチェックを毎週違った商品に対して行っている。そのため大変でもあるが移り変わる環境にやりがいを感じつつ仕事を楽しんでいる様子が印象的だ。



「働く女性」の強い思い

現在一児の母親でもある藤田さん。仕事と家事・子育てのバランスを保ち、週末は子どもとの素敵な時間を満喫しリフレッシュを行っている。

そんな藤田さんの10年後の目標は「子育てしているからできないと仕事をあきらめるのではなく現状に甘んじることなく成長していきたい」「仕事の時間より質を上げていきたい」と笑顔で語る藤田さんの表情は女性として母親としての強さを感じた。

:Company Name

日産プリンス山口販売株式会社

:Personal Data



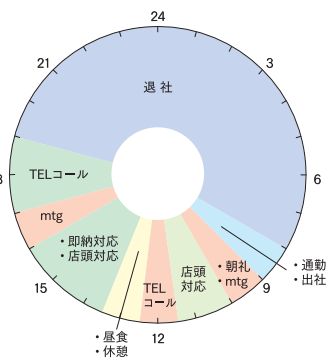
スピードと正確さが信頼関係を生む

仕事のモットー

心掛けていることは「スピードと正確さ」です。お客さまとの関係も社内の人間関係も、そこを基盤に信頼を得たいと活動しています。

うれしかったこと

熱心に取り組めば、お客さまにも会社からも評価されたことです。そして人間関係が深まり、営業職ならではの付き合いが増えたことです。



:Profile

池部 千尋さん(29歳)

宇部空港店 主任
山口県宇部市出身
福岡教育大学 教育学部卒

:Company Profile



日産プリンス山口販売株式会社

弊社は日産自動車(株)直営の会社です。日産の先進技術を搭載した安心・安全・快適なクルマを山口県のお客さまへお届けしています。クルマを売ったらおしまいじゃない、そこがスタートラインだ。未永くお客さまのカーライフをサポートしています。

■ 事業内容 / 日産車の新車販売・各種メーカー中古車販売
車検、点検、一般等、自動車整備全般
自動車保険代理店業務

■ 設立 / 昭和48年6月

■ 本社所在地 / 山口県宇部市則貞6-8-30

■ 代表者 / 小谷 博司

■ 資本金 / 9,000万円

■ 売上高 / 100億円

■ 従業員数 / 251名(うち契約社員17名)

■ 事業所 / 県内16店舗
下関、山陽小野田、宇部、山口
防府、萩、長門、周南、下松、岩国

お問い合わせ先

担当/総務経理グループ 高橋 輝昭

TEL 0836-32-2442

E-mail t.takahashi@nissanprince-yamaguchi.co.jp

http://www.nissanprince-yamaguchi.co.jp/

:Interview



仕事はスピードと正確さ

「仕事はスピードと正確さだ」と語る池部さん。仕事に対する姿勢がその一言で、窺える。日産販売会社のカーライフアドバイザーとして働く池部さんは、女性カーライフアドバイザー賞を受賞しており、日々の努力を怠らない方だ。

「お客様との約束は後回しにせず、先に決め、はじめのあるお付き合いをしている。」真面目に着実と仕事をこなし、お客様を大切にしている池部さんだからこそ、お客様からの信頼は厚く、頼りにされるカーライフアドバイザーではないかと感じた。

「高い実績を残し、塗り替えていく」その裏には

池部さんは小学校4年生から大学まで、バレー部に所属していた。「そのおかげで、精神面が鍛えられた」と語る池部さん。営業での大変なことについて聞くと、「試行錯誤をしていきながら、自分に合った仕事の形を見つけていくのだ」とその言葉は力強い。精神面だけでなく、バレーから多くのことを学んできたのだと感じ取れ、それが池部さんの魅力になっていると実感した。

「視野が広く、計画した目標を達成している」と社員の方にも信頼される池部さん。10年後のビジョンは「高い実績を残し、毎年その実績を塗り替えていく」と語るその背景には、カーライフアドバイザーとしての誇り、そして今まで積み上げてきた努力を感じた。お客様、そして社員の方に信頼されている池部さんの活躍にこれからも目が離せない。

深川養鶏農業協同組合



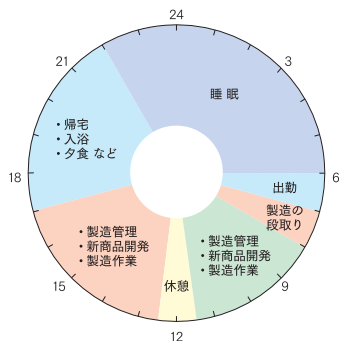
たくさんの人に喜ばれるお菓子を届けたい

仕事のモットー

製造現場で働く1人1人が常に意味のある作業ができるような支持を出せるよう心がけています。自分でやった方が確実なことでも後輩たちの成長のためと思いチャレンジさせて、スキルを増やしてもらいたいと思っています。

うれしかったこと

自分が開発したお菓子を食べた人たちが「おいしい!」と言ってくれることが何よりも嬉しかったです。自分の工場で作られるお菓子の中でも特別な気持ちになります。これからもたくさんの人に喜ばれるお菓子を開発していきたいです。



岡本 義弘さん(32歳)

製菓部製造一課 係長
山口県長門市
長門高等学校卒



深川養鶏農業協同組合

企業理念である「喜びを創造する」を合言葉に、喜びをもった人材を育成し、自然環境との調和を保ち地域社会に貢献できる組織を創るために日々活動しています。先進の技術で「安全・安心」と「おいしさ」を追求し、より多くのお客様に深川養鶏の魅力伝えていきます。

- 事業内容 / 食品製造業
- 設立 / 昭和23年5月
- 本社所在地 / 長門市東深川1859-1
- 代表者 / 代表理事組合長 末永 明典
- 資本金 / 3億6,154万円
- 売上高 / 109億9,770万円
- 従業員数 / 419名
- 事業所 / 15ヶ所

お問い合わせ先

担当/総務部総務課人事係 係長 小林香織
TEL 0837-22-2121
E-mail k-kobayashi@chosyudori.or.jp
<http://www.chosyudori.or.jp>

Interview



地元に根付き、ともに成長する企業

養鶏から始まり、食肉加工・菓子づくり・販売という一連の工程をすべて行う。中でも、製菓部で作られる菓子は、自社で生産された卵を使用。味はもちろんのこと、安全で安心できるものを提供できる。また、水産・農産・畜産業が活発に行われる長門市だからこそできる、地元の食品を取り入れた「田舎の商社」的組織づくりを目指す。

「全員参加」をテーマに、地域と企業が絡み合い、互いに盛り上げる姿勢を大切にしている。組合員の出資によって成立する協同組合という会社形式も相まって、長門市民とは強い絆を結び、互いに意見を交わしている。



「自分が作ったお菓子」だから、特別なものになる

現在、製菓部の中心として商品開発にも携わる岡本さん。もとは営業のつもりで就活も行っていたが、配属されたのは製菓部。だが実は、学生時代から自らお菓子を作っていた。当時はガトーショコラをよく作っていたのだそうだ。「周りからの評判は良かった」という。

岡本さんは、県外に出た友人もいる中で地元に残り、今でもお菓子作りを続けている。地元に残ってよかったことは何か尋ねれば、「自分が作っている、という特別感」と話してくれた。「友人や親せきから、『お土産に買った』、『おいしかった』と連絡がきたときは、やっぱり嬉しい」と語った岡本さんは、学生時代とガトーショコラを思い出したのか、実にやさしくほえんでいた。

:Company Name

富士高圧フレキシブルホース株式会社

:Personal Data



技術者の喜びは、製品がお客様に使われること

うれしかったこと

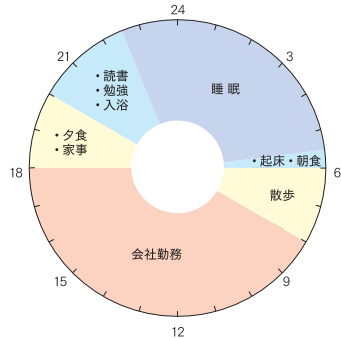
技術者としての喜びは、自分が設計した製品が製造現場で量産され、客先で使われている所を自分の目で見た時です。

客先との直接対話の中で、自分の知識で問題解決に至った時も、役に立ったという喜びを感じます。

学生の皆さんへメッセージ

個性を大切にしてください。人は皆、特徴があることを理解し、全体の中でそれぞれが自分の個性を活かすことが大事です。

そして周りの役に立たないと「仕事」は継続しません。周りの人たちに謙虚に理解し、「仕事」を続ける為に常に考え続けることが大事です。



:Profile

川崎 大生さん(40歳)

技術部技術課
青森県八戸市出身
東北大学大学院航空宇宙工学専攻博士課程前期修了

:Company Profile



富士高圧フレキシブルホース株式会社

当社は経営理念として『顧客重視』『従業員重視』を掲げ、良い製品とサービスを提供することによってお客様に満足頂き、さらに社会に貢献するため、全社全員で取り組んでいます。お客様の多様なニーズに対応し、安心してご使用いただけるモノづくりに努めています。

■ 事業内容 / 油圧・空圧・水圧用配管部品の製造販売

■ 設立 / 1961年1月

■ 本社所在地 / 光市島田6丁目2番20号

■ 代表者 / 藤井 佑三

■ 資本金 / 4,800万円

■ 売上高 / 57億9,800万円 (2015年)

■ 従業員数 / 128名

■ 事業所 / 本社

お問い合わせ先

担当 / 総務部部长 石井 周作
TEL 0833-71-3284
E-mail ishii@fujikoatsu.co.jp
http://www.fujikoatsu.co.jp

:Interview



一社一貫体制だからできること

「まず健康!企業は人なり!」をスローガンとして掲げる富士高圧フレキシブルホースでは、産業機械設備や建設設備などに使われるフレキシブルホースやパイプ製品、継手部品の一社一貫生産を手掛けている。一社一貫だからこそ、お客様にとって、よりよい製品を提案できることが、この会社の強みである。

「たった一本の配管でも、自分が設計した配管が使われているのを見ると嬉しい」と語る川崎さん。「お客様の多様なニーズに応えると共に、製造現場で作りやすい設計」を心掛けながら製品の設計を手掛けている。

自分の個性や趣味を大切に

製品の設計を手掛けるだけでなく、技術指導のため海外出張にも行くという川崎さん。「趣味である英語の本を読むことが海外出張の際に役立っている」と話す。ヨガの勉強も昔からの趣味で、ヨガの根本的な考え方が仕事のモチベーションアップにつながっているようだ。目を輝かせながら自身の趣味と仕事のつながりについて語る川崎さんを見ると「ワーク・ライフ・バランス」の重要性を感じた。

また、「若いうちに、いろいろな経験をして視野を広げ、自分の個性を磨いてほしい!」これが、私たち学生へのアドバイスだ。自分の個性や特徴は、社会に出て武器になると川崎さんは教えてくれた。